

実施クラス				実施日				実施保育者名
5・4	歳児	さくらひまわり	組	10	月	16	日（木）	千葉

● 実施計画

活動テーマ		
アルファベットを知ろう 自分の名前に使われているアルファベットは？ ハロウィンってなに？		
活動テーマに関する 日頃の興味関心について		
覚えた英語やアルファベットを見つけると「この前やったやつだ」「〇〇だ」など言葉にして保育者や友達に共有する姿を見させている。また、歌や動きも友達と会話をしていく中で歌ったり友達が歌っていると一緒に歌うことを楽しんでいる。		
活動スケジュール		環境設定 ・ 準備物
時間	内容	
10:00	・前回の活動内容の振り返り	【環境】 ・地球儀、世界の国旗や簡単な図鑑 ・座って話せるスペースを確保 ・タブレット・モニターのコード類は子どもが引っ掛からないよう整理 ・子どもが失敗を恐れず自由に試せるよう、温かく見守る雰囲気作り ・視覚的に英語や探究テーマに関するものを貼り、興味を引き出す 【準備物】 ・パパッと英語タブレット ・モニター ・地球儀や世界地図 ・アルファベット表 ・英語の絵本や図鑑 ・名前カード(アルファベット表記)
10:20	・パパッと英語Halloween 単語、歌	
10:30	・探究活動 (自分の名前に使われているアルファベットを見つけよう)	
10:50	・名前カードを持ち歩き、保育室内の中から名前に使われているアルファベットと同じアルファベットを探し出す ・見つけた物を見せながらアルファベットと一緒に発表する	

● 実施報告

探究活動の実践内容	活動中の子どもの姿、声、保育者との関わり
・探究活動として自分の名前に使われているアルファベットの頭文字を保育室内にある物の中から見つけることで身近なところにもアルファベットが使われていることに気付き興味を広げた。 ・アルファベットで書いた名前カードを一人一枚ずつ配ったことで文字への興味が深めた。また、友達の名前カードと見比べることでたくさんのアルファベットに触れることができた。	・「同じだね」と友達の名前カードと見比べて気付いたことを言葉にしていた。また、友達の名前に使われているアルファベットを見つけると「ここにあるよ」と教えてあげる姿も見せていた。 ・「Jelly-Booが見たい！」と楽しかった内容にもう一度取り組みたいことを言葉にして保育者に伝えていた。 ・リズムが取りやすい歌や、歌が出てくる絵本には興味を持ってよく見る姿があった。 ・取り組んだ英語の内容以外にも知っている英語があると保育者に「これは〇〇って言うんだよ」と伝えにくることもあった。

● 振り返り

保育者側の気付き	園長からの感想・助言内容
・リズム感がある内容はとても覚えが早いと感じた。 ・自分の名前を使って探究活動をしたことでより興味を持つことができていた。 ・歌やクイズにとっても興味がおり、歌は繰り返し取り組むことで覚えてきており少しずつ自信を持って英語で歌う姿が見られるようになっていた。 ・座って参加するのではなく体操や探究活動中に動けるようにすることで集中力を継続させながら夢中に取り組んでいると感じた。	自分の名前からアルファベットに触れる探究活動となっており、文字を身近なものとして捉える良い機会となった。また保育室内の物から頭文字を探す活動を通して、生活の中にアルファベットが使われていることに気付き、興味を広げる姿が見られた。 名前カードを用いた活動では、友達と見比べながら「同じ」「ここにあるよ」と気付きを言葉にし、教え合う姿からも今後の活動に期待したい。 また楽しかった活動を「もう一度やりたい」と言葉で伝える姿からも活動内容が子どもたちの心に残っていることがうかがえる。 リズムのある歌や絵本に高い関心を示し、体を動かしながら参加できる構成にすることで、集中力を保ちながら意欲的に取り組んでいた点もよかった。 今後も、子どもたちの「知っている」「伝えたい」という思いを大切に受け止めながら、名前や身近な事柄を通して英語への探究を深めていくことを期待する。